

によって変質する2日間

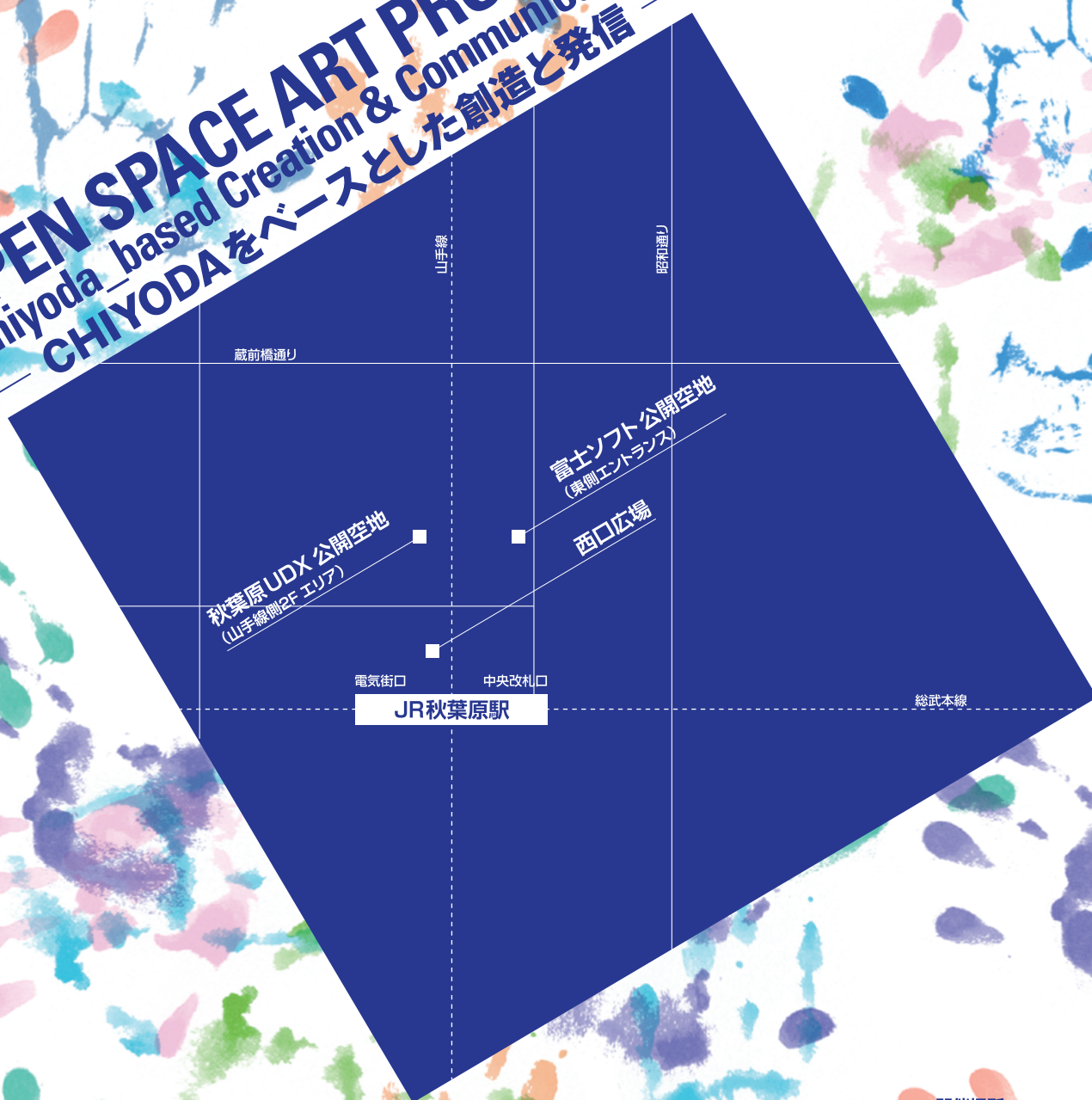
「アート」

都市空間が

公開空地

アート・プロジェクト

OPEN SPACE ART PROJECT
Chiyoda-based Creation & Communication
CHIYODAをベースとした創造と発信



主催：NPO法人アート&ソサイエティ研究センター
助成：東京都千代田区
協力：秋葉原タウンマネジメント株式会社、秋葉原UDX、
富士ソフト、VIDEO ART CENTER Tokyo
詳細・お問い合わせ：www.art-society.com

開催場所
秋葉原駅周辺
2011
11/18金・19土

周辺住民や歩行者が利用できるように解放されている公開空地は千代田区内に110カ所以上存在します。しかしそれらの存在はほとんど知られず、あまり活用されているとはいえません。そこで「公開空地アートプロジェクト」は、千代田区にある“公開空地”を活用し、アートを通じて光をあてるプロジェクトです。多くの人びとが常に行き交う都市空間を舞台に展開するこのプロジェクトは、若手アーティストのパブリック・スペースでの作品発表を支援するとともに、千代田区の市民が参加し、享受できるアートイベントです。このプロジェクトを通して千代田区のまちの創造性を高めていきます。

開催概要

11/18 金
18:00-19:00

開催場所

① UDX 公開空地(山手線側2Fエリア) ② 富士ソフト公開空地(東側)
アーティスト瀧健太郎による住民参加型の映像作品を公開空地のビル壁面に投影します。

ワークショップ

「手と手をつなげる秋葉原ハンドボックス」

瀧健太郎による写真撮影ワークショップを開催します。

ワークショップ
参加者募集!

場 所: 3331 アーツチヨダ

日 時: 11月10日(木)、16日(水) 14:00-17:00

対 象: 小学校3年生以上 ~ 大人 / 10人 ~ 25人 / 1時間程度

参加費: 無料 お申込先: info@art-society.com

当日は、ご自身の大切なもの、記念品など(手のひらに乗る大きさのもの)をご持参ください。用意された正方形の箱の中で、持ち寄ったものを手にもち、簡単なストーリーを作って、手だけによる演技をしていただきます。撮影された手の映像は、開催日にビル壁面に投影されます。

11/19 土
11:00-14:00

実施場所

③ 秋葉原駅西口広場

アーティスト福井直子と参加者がワークショップにより手作りの「アート手ぶくろ」を現地制作します。出来上がったアート手ぶくろは東日本大震災の被災者の方々に送られます。

ワークショップ

「手と手をつなぐアート手ぶくろ」

福井直子による手芸アートワークショップを開催します。

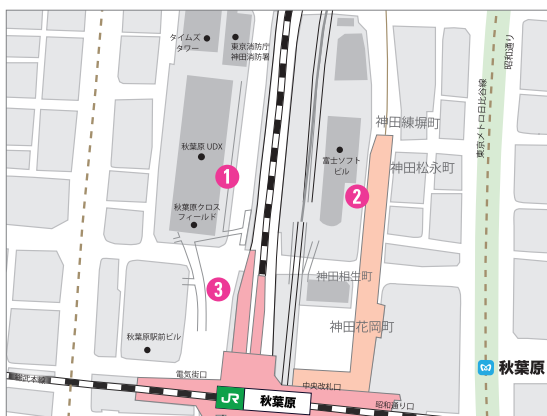
ワークショップ
参加者募集!

場 所: 秋葉原駅西口広場(震災復興市場内)

日 時: 11月19日(土) 11:00-14:00

対 象: 小学生校3年生以上 ~ 大人 / 100人 / 30分程度

参加費: 500円(材料費)



プロジェクトの詳細は、インターネットでご覧いただけます。

<http://www.art-society.com>

アーティストによるプロジェクトの説明の音声や開催場所の地図、開催日時など、詳細情報をご活用ください。

NPO法人Art & Society研究センターは、都市や地域の文化的発展と市民の文化環境の向上に寄与することを目指し、2009年NPO法人となり活動をつづけています。定期レクチャーの開催や「Public Art Magazine」の発行、「P+ARCHIVE(ビープラスアーカイブ)」プロジェクトなどを行い、「地域・社会と関わるアート」に関するプラットフォームを創出することを目指しています。

NPO法人Art & Society研究センター

〒101-0021 東京都千代田区外神田6丁目11-14, 3331 Arts Chiyoda_311E

TEL: 090-7719-9972

URL: <http://www.art-society.com> e-Mail: info@art-society.com